

和東町総合保健福祉施設整備基本設計・実施設計業務公募型プロポーザル

審 査 講 評

令和4年1月

和東町総合保健福祉施設設計業務プロポーザル選定委員会

令和3年10月15日に公告しました和東町総合保健福祉施設整備基本設計・実施設計業務に係る公募型プロポーザルの審査講評をここに公表します。

令和4年1月25日

和東町総合保健福祉施設設計業務プロポーザル選定委員会

委員長	長坂	大
副委員長	宗田	好史
委員	三沢	あき子
委員	安見	浩一
委員	奥田	右

1. 設計者選定の体制等

(1) 設計者選定の体制

和東町総合保健福祉施設設計業務プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、参加表明者から提出された書類等について、書面及びヒアリング審査を実施し、和東町長に選定結果を報告しました。

(2) 選定委員会

選定委員会の構成は、以下のとおりです。

役 職	所属機関・職名	氏 名
委 員 長	京都工芸繊維大学 教授	長 坂 大
副委員長	京都府立大学 教授	宗 田 好 史
委 員	京都府山城南保健所 所長	三 沢 あき子
委 員	京都府山城南土木事務所 技術次長	安 見 浩 一
委 員	和東町 副町長	奥 田 右

(敬称略)

2. 審査結果

2.1 選定結果

次のとおり、受注候補者及び第2位を選定しました。

(1) 受注候補者

teco 株式会社

(2) 第2位

株式会社 シーラカンズアンドアソシエイツ

2.2 結果の詳細

(1) 参加資格の確認

参加表明者から提出された参加表明書により、参加資格要件を確認しました。
この結果、次に掲げる参加表明者22者が参加資格を有することが確認でき、
技術提案書の提出を要請しました。

	参加有資格者名 (22者：五十音順)
1	株式会社 青島裕之建築設計室
2	株式会社 エーシーエ設計
3	株式会社 遠藤克彦建築研究所
4	株式会社 大藪元宏建築研究所
5	株式会社 ofa
6	株式会社 京都建築事務所
7	株式会社 佐野建築研究所
8	株式会社 シーラカンズアンドアソシエイツ
9	株式会社 内藤建築事務所
10	株式会社 西山建築設計事務所
11	株式会社 畑友洋建築設計事務所
12	株式会社 山下設計 関西支社
13	株式会社 山本堀アークテクツ
14	株式会社 森下建築総研
15	株式会社 ラウムアンドアソシエイツ 一級建築士事務所
16	共同設計株式会社 京都事務所
17	鈴木理考建築都市事務所 一級建築士事務所
18	玉野総合コンサルタント株式会社 京都事務所
19	teco 株式会社
20	有限会社 ケース
21	有限会社 小泉アトリエ
22	有限会社 香山建築研究所

(2) 技術提案書書面審査

技術提案書提出要請をした22者のうち、次の19者から技術提案書の提出がありました。

	技術提案書提出者名 (19者：五十音順)
1	株式会社 青島裕之建築設計室
2	株式会社 エーシーエ設計
3	株式会社 遠藤克彦建築研究所
4	株式会社 大藪元宏建築研究所
5	株式会社 ofa
6	株式会社 京都建築事務所
7	株式会社 佐野建築研究所
8	株式会社 シーラカンズアンドアソシエイツ
9	株式会社 内藤建築事務所
10	株式会社 西山建築設計事務所
11	株式会社 山下設計 関西支社
12	株式会社 山本堀アーキテクツ
13	株式会社 森下建築総研
14	株式会社 ラウムアンドアソシエイツ 一級建築士事務所
15	鈴木理考建築都市事務所 一級建築士事務所
16	玉野総合コンサルタント株式会社 京都事務所
17	teco 株式会社
18	有限会社 小泉アトリエ
19	有限会社 香山建築研究所

提出された技術提案書を審査した結果、10者をヒアリング審査対象者として選定しました。

(3) 技術提案書ヒアリング審査

ヒアリング審査の対象となる10者に対して、プレゼンテーション及びヒアリングに係る審査を行いました。

別表「技術資料・技術提案書評価表」に定める評価項目に基づき審査した結果、次のとおりとなりました。

順位	事業者名称	評価結果 (100点満点)	適用
1	teco 株式会社	73.87	受注候補者
2	株式会社 シーラカンズアンドアソシエイツ	73.35	第2位
3	*****	67.79	
4	*****	67.50	
5	*****	66.30	
6	*****	63.15	
7	*****	60.70	
8	*****	55.90	
9	*****	55.27	
10	*****	53.16	

別 表

技術資料・技術提案書評価表

	評価項目	評 価 事 項			配点		
書 面 審 査	ア 担 当 チ ー ム の 能 力 (技 術 職 員 の 経 験 及 び 能 力)	(i)	事務所の実力	業務実績	8		
		(ii) (iii) (iv)	管理技術者	資格・経験 (1)、業務実績 (2)、繁忙度 (2)		5	
			主任技術者	建 築	意匠	資格・経験 (1)、業務実績 (1)、繁忙度 (2)	4
					構造	資格・経験 (1)、業務実績 (1)	2
					積算	資格・経験 (1)、業務実績 (1)	2
				電気	資格・経験 (1)、業務実績 (1)	2	
			機械	資格・経験 (1)、業務実績 (1)	2		
		小 計				25	
書 面 及 び ヒ ア リ ン グ 審 査	イ 担 当 チ ー ム の 対 応 (業 務 の 実 施 方 針 等)	(i)	業務実施方針		5		
		(ii)	<p>テーマ①：保健・医療・福祉のワンストップステーションであり、町民の誰にとっても安心拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本計画に掲げる【保健・医療・福祉のワンストップステーション】「住民の利便性を高めるとともに、行政や各種関連機関の業務の効率性を高める」ための建築計画、動線計画、土地利用計画に関する考え方 基本計画に掲げる【町民の誰にとっても安心拠点】耐震性に優れ、災害発生時の対策拠点としての機能を有するとともに、福祉避難所の機能も備えた場」を実現するための建築設計、構造計画、設備計画に関する考え方 計画敷地に隣接する役場庁舎との連携に関する考え方（補足資料を踏まえること） 		20		
			<p>テーマ②：地域間の交流や文化を生み出すと共に、和束町の魅力や文化を内外に発信するシンボル拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本計画に掲げる【世代間・地域間の交流や文化を生み出すふれあい拠点】を実現するための建築計画、動線計画、土地利用計画に関する考え方 基本計画に掲げる【和束町の魅力や文化を内外に発信するシンボル拠点】を実現するための建築計画、動線計画、土地利用計画に関する考え方 		20		
			<p>テーマ③：その他魅力的な提案</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画敷地の地域特性・環境・景観、周辺環境、地球環境や人口減少社会等の状況を踏まえた提案など 		25		
		(iii)	経費の見積価格		5		
		小 計				75	
評点の合計					100		

3. 審査講評

和東町の社会福祉センター及び国保診療所は建築後、50年以上が経過し、耐震化や老朽化など様々な課題があることから、これらの施設を複合化した今後のまちづくりの中核的な機能を担う「総合保健福祉施設」を建設することで、「住民」にとって利便性が高く安心して総合的な福祉サービスが享受できる環境を提供し、また、「行政（関係機関、団体）」にとっても効率性が増し、効果的なサービスの質・量の提供を可能にすることを目指しています。

本プロポーザルに当たっては、「和東町総合保健福祉施設整備基本構想（平成31年3月）」及び「和東町総合保健福祉施設整備基本計画（令和3年1月）」における基本的な方針を踏まえるとともに、当該施設が計画敷地の地理的要件や本町が持つ美しい自然環境や生業の景観、先人達が守り継いできた歴史・文化を生かし、世代間の交流や町民の誰にとっても安心でき、かつ町のシンボルのような施設となるよう提案を求めました。

参加表明のあった22者のうち、技術提案書を提出した19者を対象に技術提案書の審査を行い、最終的に10者に対し令和3年12月24日技術提案書によるプレゼンテーションに基づくヒアリング審査を実施し、慎重に議論を重ね、評価点の順に受注候補者としてteco株式会社と第2位として株式会社シーラクスアンドアソシエイツを選定しました。

受注候補者は、主要構造部において木造と鉄筋コンクリート造の混構造とし、多くの木材を使用し、勾配屋根を基調とした建築造形で、敷地周辺の豊かな茶畑景観の魅力が引き出される秀逸な提案であると評価しました。第2位は、敷地の高低差を上手く活用し日常空間としても使いやすくまとめられており、建物内から広く茶畑の眺望がみえる等優れた提案であると評価しました。

ともに和東町の特性をよく理解され、この保健福祉施設を建設することで新たな交流が創造され、町のシンボルとなると見込まれる提案となっており、両者の評価点はごく僅差でありました。

その他の参加有資格者の提案についても、基本方針に沿った提案であり模型等を活用しながら熱意のあるプレゼンテーションを行っていただきました。本プロポーザルに貴重な時間を費やし、努力いただいた参加者に深く敬意を表します。

なお、プロポーザルは設計者の選定の手続きであり、技術提案書はそのまま実現するものではありません。今後の設計業務を通じて町民の誇りとなるような総合保健福祉施設の整備が進むことを願っています。

4. 選定の経過

- ・ 第1回選定委員会 令和3年10月 5日
- ・ 募集の公告 令和3年10月15日
- ・ 参加表明に関する質疑受付期限 令和3年10月25日 正午
- ・ 参加表明に関する質疑回答 令和3年10月27日
- ・ 参加表明書の受付期限 令和3年10月29日 (消印有効)
- ・ 第2回選定委員会 (参加資格の確認等) [書面会議] 令和3年11月2日～5日
- ・ 技術提案書提出要請通知発送 令和3年11月 8日
- ・ 技術提案書に関する質疑受付期限 令和3年11月11日 16時
- ・ 技術提案書に関する質疑回答 令和3年11月16日
- ・ 技術提案書提出期限 令和3年12月10日 16時
- ・ 第3回選定委員会 (技術提案書書面審査) 令和3年12月13日
- ・ ヒアリング審査通知発送 令和3年12月15日
- ・ 第4回選定委員会 (ヒアリング審査) 令和3年12月24日
- ・ 町への審査結果報告 令和3年12月27日